



学校だより

横浜市立桂台小学校
学校長 渡邊 勉
横浜市栄区桂台南1-1-1
TEL 891-8000

令和3年度 2月号



「鬼は外、福は内」

校長 渡邊 勉

大寒を過ぎ、夕方の冷え込みが一段と厳しくなってきました。しかし、そんな中でも校庭の桜をじっくり見てみると、春への準備である冬芽がしっかりふくらみつつあり、一年を振り返る時期となったことを感じます。日々学校の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

さて、「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆まきをする「節分」は、邪気を払うためとして日本で古くから執り行われてきた伝統行事の一つです。「節分」は文字通り季節を分けるという意味で、もともとは「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日の、4つの「節分」がありましたが、江戸時代以降は特に春の始まりの日を意味する「立春」の前日のことを指すことが多くなったそうです。変化のときには、邪気が生じやすいため、家の内外に豆「魔（ま）を滅（め）する」をまいて鬼を追い払い幸せを祈ったのだそうです。

豆まきといえば、自分が小学生だったときは、豆まきが終わった後に、「自分の年齢の数だけ豆を食べると、一年間健康に過ごせる」と聞いていたので、一粒ずつゆっくり数えながら食べました。しかし、あっと言う間に自分の年齢の数を食べてしまうと、そこでやめられず、もう一粒、もう一粒と食べ続け、毎年実際の年齢をはるかに超える数の豆を食べていたことを思い出します。今となっては、自分の年齢の数の豆を食べることが出来ませんが・・・。

年が明けてから、オミクロン株の急速な感染拡大で、神奈川県にも1月21日からまん延防止等重点措置が実施されています。1月25日に予定されていた授業参観・懇談会も中止とさせていただきます。子どもたちの学習の様子を観ていただいたり、懇談をしていただいたりする機会ではありましたが、どうぞご理解いただきますようお願いいたします。また、当面の間、教育活動を実施する際は、学級単位の活動を基本とし、学年や学校全体での活動を控えていきます。2月8日に予定されていた4年生の「10さい記念式」についても、学年での活動となってしまうため3月1日に延期とさせていただきますので、ご承知おきください。

また、保護者の皆様には、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度から紙面ではなく配信メールでご回答いただく形とさせていただいております。皆様からいただいたご意見を次年度の学校経営に活かしてまいりたいと思います。

コロナ感染症については、なかなか先の見えない状況が続いておりますが、今年の節分では、一日でも早くこれまでの日常が戻ってくることを願って、「鬼は外、福は内」と声を上げて、豆をまこうと思います。